

施設資料

【三重県営総合競技場】

目 次

施設の概要	1
各施設の現況	2
陸上競技場	5
体育館	7
トレーニングセンター	9

平成26年5月
三重県地域連携部スポーツ推進局国体準備課

施設の概要

(1) 名称 三重県営総合競技場

(2) 住所 三重県伊勢市宇治館町510番地

(3) 営業時間

【陸上競技場】 9:00～17:00(夏期は変更あり)

【体育館】 9:00～22:00

【トレーニングセンター】 9:00～12:00、13:00～22:00

(4) 休業日

・毎月第一月曜日

ただし、第一月曜日が祝日等の場合はその翌日

・12月31日～1月3日(年末年始の休日)

・その他特別な理由により、三重県が承認した休業日

(5) 利用者数(平成23年度実績) 319,082人

陸上競技場		186,526人
体育館	本館	73,531人
	別館	23,947人
トレーニングセンター		35,078人

(6) 主な大会、イベント(平成23年度)

陸上競技場	全国高校体育連盟陸上部春季合宿、県高校サッカー新人大会、県中学校総合体育大会陸上競技大会、県障がい者スポーツ大会、県陸上競技協会国体合宿、県高校総合体育大会、三重リレーカーニバル、団体・教育機関の運動会・練習会
体育館	都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会、全国高校体育連盟陸上部春季合宿、全国教職員ベテラン卓球大会、東海高等学校卓球大会、全日本大学駅伝、電子技法奉納祭、三重マーチングコンテスト、東海クラブバスケットボール選抜優勝大会、レクダンス東海大会

「みえスポーツフェスティバル」

毎年秋に施設を開放し、日常スポーツをされない多くの県民の方が、各種の体験イベントを楽しめます。

「中日三重お伊勢さんマラソン大会」「同マラソン中日ロードレース」

毎年12月に開催され、県内をはじめ他府県から多くの市民ランナーが集います。

「美し国三重 市町対抗駅伝」

毎年2月に開催され、県庁をスタートした県内全市町のランナーたちのゴール地点です。同日には、体育館では県内市町の物産イベントも開催され多くの来場者で賑わいます。

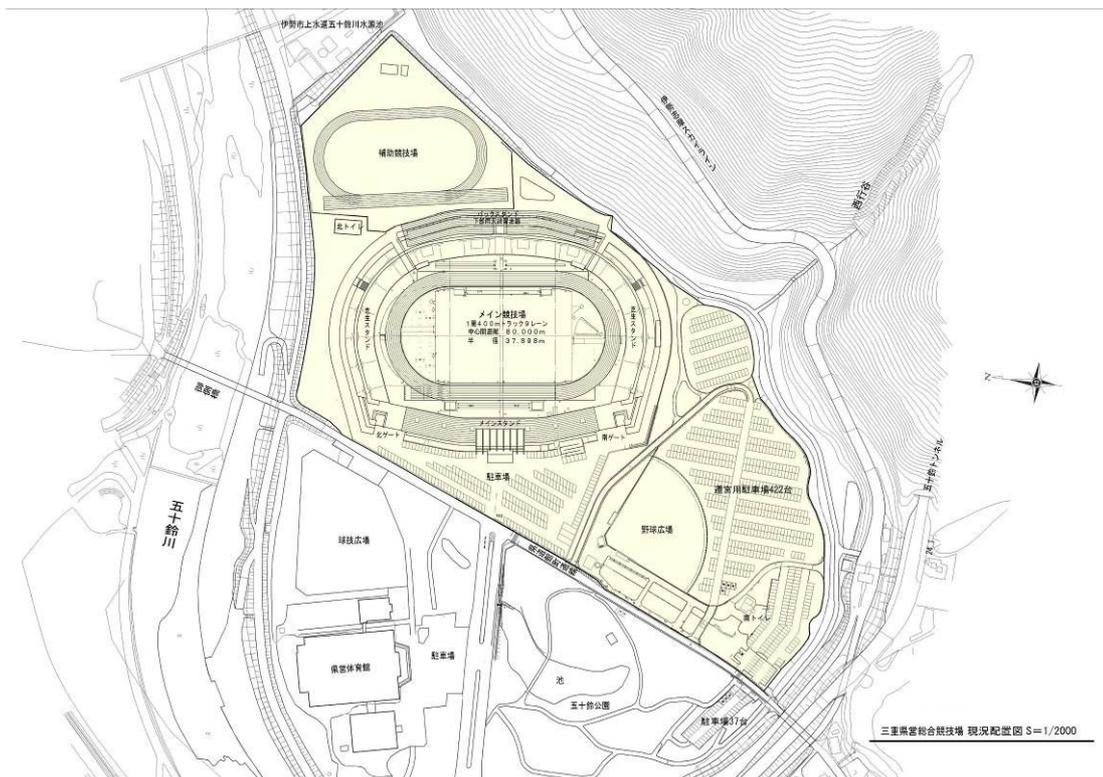
各施設の現況

三重県営総合競技場

住所：三重県伊勢市宇治館町 5 1 0 番地



伊勢志摩スカイラインから北西方向を奥に望む





三重交通バス

- 市内線・伊勢道路経由線...「浦田町」下車 徒歩6分
- 内宮・外宮循環線...「猿田彦神社前」下車 徒歩10分

近畿日本鉄道

- 「五十鈴川駅」下車 徒歩20分

高速道路

- 伊勢自動車道「伊勢西I.C.」下車(内宮方面)10分

陸上競技場

陸上競技場(第一種公認競技場)

トラック

1周400m 9レーン

フィールド

棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、槍投、ハンマー投、円盤投

大型スクリーン

【収容人員 最大24000人】

(メインスタンド6000人、芝生スタンド12000人、バックスタンド6000人)

補助競技場(第四種公認競技場)

トラック

1周300m 6レーン

フィールド

棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、槍投

雨天走路

100m 4 レーン (直線 70m)

三重県内唯一の第一種公認競技場 (平成 33 年国民体育大会に向けて改修を予定)

体育館

体育館本館

フロア面積 37m × 46m

バスケットボール 2 面、バレーボール 3 面、バドミントン 10 面 他

【収容人員 2386 人 (側面観覧席 1000 人、正面観覧席 1386 人)】

体育館別館

フロア面積 30m × 27m

バスケットボール 1 面、バレーボール 2 面、バドミントン 3 面 他

トレーニングセンター

ウォーキング・ランニングマシーン

筋力トレーニング (14 種目)

エアロバイク

各種トレーニング器具

ステアマスター、バーベル、ダンベル、腹筋台、背筋台 他

マッサージ器具

三重県営総合競技場（陸上競技場）



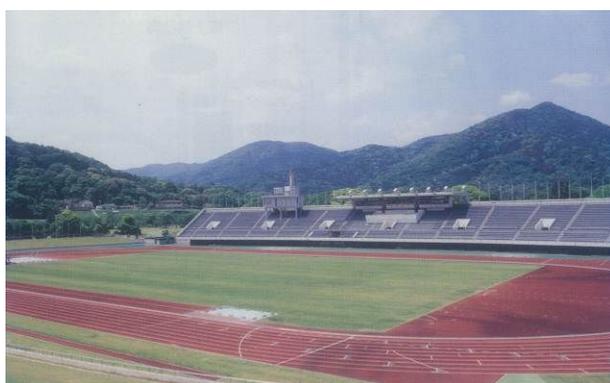
陸上競技場（第一種公認競技場）



メインスタンド右方向（南）に大型映像装置



大型映像装置



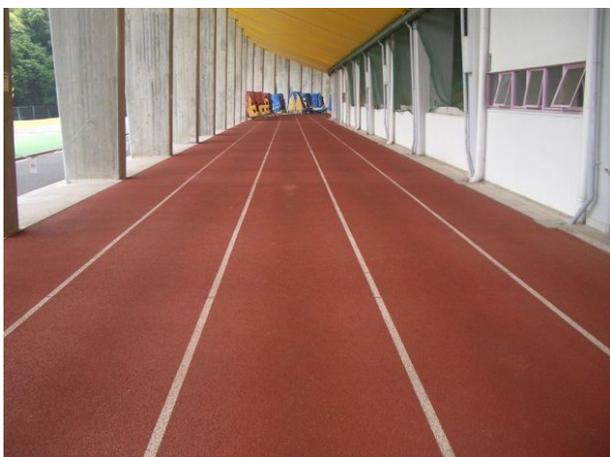
バックスタンドからメインスタンド方向



補助競技場（第四種公認競技場）



奥に第一種公認競技場バックスタンド



雨天走路

三重県営総合競技場（体育館）



右：体育館本館、左：体育館別館



本館アリーナ



本館外観



本館エントランス



別館アリーナ



別館外観

三重県営総合競技場（トレーニングセンター）



トレーニングセンター外観



トレーニングセンター内
（ウォーキング・ランニングマシン）